

【重点戦略（案）】

（1）ひとづくり

まちづくりの主役はひと、未来を担うのは子どもたちです。子どもの育ちを地域全体で支えるとともに、子どもを健やかに育てることができる環境を整え、子育て世帯に選ばれるまちを目指します。

理想とする未来の姿を共有し、一人ひとりがまちづくりの担い手であるという当事者としての主体性を育みます。多くの市民が、持てる力を出し合い活躍できるように、市民活動や地域活動などあらゆる分野でのチャレンジを応援します。

政 策	内 容
①子育てしやすい地域づくり	切れ目ない子育て支援体制を整備し、地域全体で子どもと子育て家庭を支え、未来を担う子どもたちを育みます。
②次代の担い手を育む教育環境づくり	家庭、地域、学校が連携して子どもたちの学びを支え、確かな学力と、豊かな人間性・社会性を育む質の高い教育環境を整えます。
③市民協働によるまちづくり	市民がまちづくりを自分のこととしてとらえ、自主的にまちづくり活動に参加していく機運を醸成するとともに、地域活動やボランティア活動を支援し、市民力を高めます。
④学びを楽しむまちづくり	生涯を通じて文化芸術に親しみ、学びを楽しむことができる環境づくりに取り組みます。
⑤多様性を認め合うまちづくり	誰もが自分らしく暮らすことができる地域社会の形成に向けて、違いを理解し、認め合える意識を育みます。

(2) あんしんづくり

人と人がつながり、地域で支え合うことにより、暮らしの安心感を高めます。高齢者、障がいのある人など、配慮が必要な人が必要な支援を受けられる体制を確保するとともに、暮らしを支える移動手段の確保、充実した災害への備えなどにより、安心して暮らすことができるまちづくりを進めます。

心身ともに健康で安心して暮らすことができるように、ライフステージやそれぞれの人に適した健康づくり、スポーツに取り組むことができる環境や機会の充実を図ります。

政 策	内 容
①共に支え合う地域づくり	人と人がつながり、互いに支え合うことで、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みをつくります。
②一人ひとりに応じた支援を受けられる体制づくり	誰もが社会から孤立せず、身近なところで相談でき、適切な支援を受けられる体制を整備します。
③暮らしを支える地域公共交通ネットワークづくり	地域公共交通のあり方を検討し、日常生活を支える移動手段の確保に努めます。
④災害に強く、安全に暮らすことができるまちづくり	市や地域の防災・防犯対策などにより安全で安心して暮らすことができるまちをつくります。
⑤生涯を通じた健康づくり	自分に合ったスポーツや健康づくりができる環境を整備することで、心も体も健康的な暮らしを応援し、健康寿命を延ばします。

(3) にぎわいづくり

人が集い、交流する場をつくとともに、豊かな自然を活かした快適な住環境を整備し、定住人口の増加を図ることにより、活力とにぎわいあふれるまちづくりを進めます。

地域経済の活性化によるにぎわいを創出するため、企業誘致や商工業の支援、観光振興などを進めます。また、暮らし方、働き方が多様化する中で、それぞれの希望に応じて、いきいきと働くことができる場をつくり、新たなビジネスなどのチャレンジを支援します。

政 策	内 容
①にぎわいの拠点づくり	公共空間をデザインすることにより暮らしの利便性を高めるとともに、市民が集い、交流するにぎわいの拠点を創出します。
②新たなしごとの場づくり	新たな工業用地を整備し、企業を誘致することで、市内で働く場を創出します。
③緑と花に包まれた住環境づくり	緑と花に囲まれ、ゆったりと落ち着いて暮らすことができる魅力ある住環境を形成することで、とりわけ子育て世帯の定住を促進します。
④新たなチャレンジを創出するまちづくり	若者の夢や目標に向けたチャレンジを応援するとともに、仕事や活動を始めるための創業を支援します。
⑤観光に活かすことができる魅力づくり	市内で観光やイベントを楽しむことができるよう、観光資源の磨き上げを行い、交流人口の増加を図ります。